

弟子屈町地域おこし協力隊活動報告会



弟子屈町地域おこし協力隊活動報告会が3月23日、町公民館講堂で開催されました。平成30年度の5人それぞれの活動と、平成31年度へ向けた抱負を報告しました。会場には町内外から70人ほどの参加者が集まり、隊員の報告を熱心に聞いていました。

メロンづくり



おおもり しんいちろう
大森 慎一郎さん ●出身/千葉県 ●活動/摩周メロン生産技術継承員

平成30年4月に着任。町の特産品である摩周メロンの栽培技術継承のため着任。4月から10月まで、滝川市にある道総研 花・野菜技術支援センターで、メロン、ホウレンソウ、大根、スイートコーンを栽培。基礎知識の習得や人脈形成、産地の視察を行うことができました。今後は、当町での栽培を行いながら、研修で得た知識を活用し、栽培技術の向上をはかりつつ、栽培可能面積の把握など、独立就農へ向けて活動します。

あかにし まゆみ
岡西 眞由美さん ●出身/兵庫県 ●活動/南弟子屈地域づくり活動支援員

平成29年5月に着任。閉校した旧昭栄小学校を中心に、南弟子屈地区の活性化の活動のため、南弟子屈地域活性化協議会の事務局として活動しています。地域の農産物を使った特産品として、パンづくりを中心に、南弟子屈地域の活性化に取り組みました。パンの注文販売のほか、道の駅やイベントでの販売、地元保育園にも納品するなど、安心安全でおいしいパンとして新聞などにも取り上げられました。今後は、パン作りと、住民主体の活動を支援しています。



地域づくり

地域づくり



あおき かりん
青木 花梨さん ●出身/千葉県 ●活動/南弟子屈地域づくり活動支援員

平成30年10月に着任。閉校した旧昭栄小学校を中心に、南弟子屈地区の活性化の活動のため、南弟子屈地域活性化協議会の事務局として活動しています。地域の協議会を運営しながら、南弟子屈に人が集まるカフェのオープンを目指します。イベントでの焼き菓子販売や、川湯で行われた森のスノーパークでのカフェ&バルにも参加。パン教室やコーヒー教室などで研修し、開業へ向けての実践を行いました。今後は、地域の合意形成をさらに進め、自分の定住に向けた取り組みも進めていきたい。

よしだ しょうこ
吉田 祥子さん ●出身/福岡県 ●活動/エコツーリズム支援員

平成30年5月に着任。地域にある自然・文化・暮らしなどの特色を地域振興や環境保全に活かしていく「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行っています。アトサヌプリ(硫黄山)での登山再開へ向けてのツアーの開発では、先進地視察、モニターツアーなどを実施。屈斜路湖のトレイルの整備も行いました。冬のコンテンツとしてスノーパーク(湯の遊び場)構想としてのイベントを実施。今後は、弟子屈の魅力としての地元の方との交流の機会を増やし、滞在型の観光客を増やしていきたい。



エコツーリズム

エコツーリズム



あおき たかし
青木 崇さん ●出身/宮城県 ●活動/エコツーリズム支援員

平成30年10月に着任。地域にある自然・文化・暮らしなどの特色を地域振興や環境保全に活かしていく「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行っています。観光事業に関する業務を行い、主に台湾での東北道のPR、モニターツアーの視察、観光情報ポータルサイト弟子屈なびの運営などを行いました。今後は、てしかがえこまち推進協議会などと連携し、「家族が笑顔で楽しく暮らせる」まちになるよう活動を続けていきます。

新たな地域おこし協力隊員が着任!

本町の地域おこし協力隊に新たな隊員、伊藤 恭子(いとう きょうこ)さん(39歳)が地場産ワイン等開発支援員として4月1日に着任しました。すでに着任している協力隊員5人とまちづくりに新しい風を吹き込みます。

伊藤 恭子 さん



伊藤さんプロフィール

- ▶前住地/札幌市(帯広市出身)
- ▶趣味/食べ歩き
- ▶長所/お話し好き
- ▶短所/頑固(と言われるます…)

地域おこし協力隊の新人、伊藤恭子です。出身は帯広で同じ道東です。この度札幌より移住し、地場産ワイン等開発支援員として活動することになりました。弟子屈町は学生時代に訪れたことをきっかけに、この大自然にすっかり魅了され、社会人になってからも摩周湖や川湯温泉など何度も訪れました。昨年、道東を旅行したのですが、その時、弟子屈町には素晴らしい自然だけではなくいろいろな特産品があることを知り、あらためて「すっぴん」ところだなあ」と驚きました。

その後、ワインを造っていることをインターネットで知り、地域おこし協力隊としてワイン等特産品開発支援員を募集していることを見つけ、「これだ!」と一気に心が動きました。飲食業に就いた経験や趣味のお菓子作り、お酒が好きなど、もしかしたら今までの経験を生かして地域おこし協力隊として地域の活性化に貢献できるかもしれない!と思ったのです。

ワインは飲むばかりで栽培、醸造は全くの素人です。今後は諸先輩方に農業の基本を教わり、研修などに参加しながらワイン事業の拡大、特産品の加工開発などに携わっていきたいと思います。すでに地域の皆さんの優しさに癒されていますが、より積極的に交流をして、どんどん盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしく願います。



地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshikyouryokutai>

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、人口減少や少子高齢化などの進行が著しい地方において、地域外(都市部)の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、地域力を維持・強化していくことを目的とする取り組みです。2009年に総務省によって制度化されました。2018年度には、全国1,061の自治体で5,359人の隊員が活躍しています。

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)